



かがやき

西橋北小学校

学校だより

No.12

平成 23 年 6 月 24 日

一日公開デーへのご参加ありがとうございました (文責: 後藤 達人)

6月7日(火)は、本年度第1回目の学校一日公開日でした。早朝より、多くの方々にお越しいただき、誠にありがとうございました。子どもたちは、いいところを見てもらおうと、とても張り切っていました。ほほえましく思います。

この日から、3回に分けて授業参観が行われました。6月7日には低学年、6月17日には中学年、そして6月20日には高学年の授業参観と懇談会を行いました。どの学年も、多くの保護者の方の参加で盛り上がっていました。教育に対する関心や意識の高さの表れだと思います。



また、お約束をいただいております廊下での私語等もなく、ほとんどの方が教室に入っただけの参観でした。たいへんうれしく思います。マナーを守る、こころ配りをするなど、子どもを育てる大人として、率先して実行していきたいものです。ありがとうございました。

さらに6月7日には、橋北地区の民生委員さんたちにも、子どもたちや学校の様子を見ていただきました。午前中の比較的安定した時間帯に見ていただいたこともありますが、落ち着いた子どもたちの様子で、学級の雰囲気もよくわかりました。



その後、民生委員さんたちから意見や感想を聞かせていただきました。その中で、特に話題に上ったことは、「一人ひとりが分かる授業を」ということでした。算数で、みんなで筆算の学習をしているが、理解していない子どもが何人か見られる。これではだめだろう。何とかして改善していかないと・・・といった内容のご意見をいただきました。

今後、このような状況の子どもに対する教師の支援・指導のあり方について、学校として、具体的に取り組みを行い、一人ひとりの学びを保障していく必要があります。学校づくりビジョンで示している「できた、わかった」という達成感や充実感が得られるよう、教師力の向上を目指して研修に励みたいと思います。

「一日公開デー」を設定し、学校にお越しいただいていますが、学校は、基本的には、**毎日公開**です。都合のいいときに、気軽にお越しください。



水泳教室についてのお願い

今年は梅雨入りがたいへん早く、水泳の学習を心配していましたが、第1週は計画通りにプールに入ることができました。これも、普段からの子どもたちの心がけがいいからでしょうか。

さて、前号でも触れましたが、学校での水泳指導について、もう少し話したいと思います。



学習指導要領に記載されている各学年の目標に照らし、各担任は、工夫と努力を重ねて指導を行っています。ただそこには、水泳指導の専門家のような詳細な技術指導はありません。小学校の教員に、そこまで求めるのは酷です。前号でもお話したとおり、子どもた

ちに「がんばらせる」だけのことが多いと思います。

だからといって、ただ漫然と行っていたのでは、効果が上がらず、目標が達成できません。そのために、例年は、学習指導の補充として「水泳教室」を行ってきていました。

今年度、新学習指導要領が本格実施となり、ほとんどの学年で学習内容が増加し、授業時間の確保も課題となってきています。

水泳指導においても、今までのような指導ではなく、中身を凝縮した、濃い学習内容や学習方法を取り入れ、夏休みの「がんばり」だけの水泳教室ではなく、1学期の授業の中で、水泳教室の果たしてきた内容を十分に克服したいと考えます。

このような観点から、本年度より水泳教室を中止したいと思います。どうぞご理解のほど、よろしく願いいたします。



西橋北小学校の自然 ～キョウチクトウ(夾竹桃)～

歌や絵本にも登場する有名なキョウチクトウ。公害（大気汚染）や乾燥に強いというので、高速道路や幹線道路沿いに植えられています。広島では、原爆投下後75年間不毛とされた土地に、いち早く咲き、復興のシンボルとして市民に親しまれてきた花で、広島市の花に指定されています。

さて、この花は、どうして大気汚染に強いのでしょうか。私は、大学時代に、この答えを自分の目で確認したのを昨日のように覚えています。

実は、キョウチクトウの気孔（葉にある酸素や二酸化炭素、水蒸気などの通り道）が大きな役割を果たしています。顕微鏡で見ると、何と気孔に毛が生えているのです。この毛により、植物の体内に入ろうとする微粒子をシャットアウトしています。まるで、人間の鼻毛と同じ働きをしているのです。自然界の造形の不思議さを見せてくれています。興味のある方は、ぜひご覧になってみてください。

